

北朝鮮ミサイル発射

3発 日本海に着弾 「テポドン2」失敗情報も

政府関係者によると、北朝鮮は五日午前三時三十分すぎ、ミサイルを発射した。安倍晋三官房長官が記者会見で発表したところによると、発射されたミサイルは三発で、日本から数百キロメートルの日本海に落ちた。政府は着弾地点の確認やミサイルの種類の確認を急いでいる。政府関係者は最初の二発は北朝鮮が発射準備を進めていたとされる長距離弾道ミサイル「テポドン2号」ではない可能性があるとしている。

ただ、米CNNテレビによると、テポドン2号も発射したが、失敗したとの情報もある。

安倍晋三官房長官、麻生太郎外相、額賀福志郎防衛庁長官ら関係閣僚が首相官邸で対応策の検討に入った。

2006年7月5日発行